

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	百万円 14,000	百万円 1,100	百万円 1,200	百万円 800	円 銭 44.08
今回修正予想 (B)	14,000	1,400	1,500	1,100	60.61
増減額 (B－A)	－	300	300	300	
増減率 (%)	－	27.3	25.0	37.5	
(ご参考) (2025年3月期)	9,869	900	944	728	40.13

差異及び修正の理由

当中間連結会計期間の業績につきましては、当社グループの主力製品である配向膜印刷装置の一部検収が第3四半期連結会計期間以降に後倒しとなったものの、露光装置用光源ユニット用ランプにおいて引き続き計画を上回る需要があった等、概ね堅調に推移しました。特に損益面では、効率的な経費運営等により、営業利益、経常利益、及び親会社株主に帰属する中間純利益はそれぞれ予想に比して増益となりました。

また、通期連結業績予想につきましても、上記のとおり、売上高は概ね堅調に推移する見込みであり、営業利益、経常利益、及び親会社株主に帰属する当期純利益がそれぞれ上回る見込みとなりましたので、2026年3月期通期連結業績予想を修正いたします。

3. 2026 年3月期配当予想の修正

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2025 年5月9日)		45 円 00 銭	45 円 00 銭
今回修正予想		61 円 00 銭	61 円 00 銭
当期実績	0円 00 銭		
前期実績 (2025 年3月期)	0円 00 銭	41 円 00 銭	41 円 00 銭

修正の理由

当社は、株主の皆様への利益還元が企業として最重要課題の一つであることを常に意識しております。当社の剰余金の配当は、経営基盤の強化を図るとともに、株主の皆様へ安定した配当を継続しつつ、業績に応じた利益還元を行うことを基本方針としております。

また、2024 年 11 月 5 日に株主還元方針の変更を公表し、2025 年3月期から 2027 年3月期の3会計年度につきましては、株主還元強化と自己資本充実とのバランスの観点から連結配当性向 100%を目標に配当を実施することとし、さらに 2025 年3月期から 2027 年3月期の同3期間につきましては1株当たり年間配当金の下限を、2024 年3月期実績と同じ 35 円と定め、この金額を下回らないものとしております。

この方針の下、1株当たり年間 45 円の予想をしておりましたが、連結業績の動向を総合的に判断し、連結配当性向並びに内部留保等について検討を進めた結果、期末配当予想を1株当たり 16 円増配し、年間 61 円の予想とさせていただきます。

(注) 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記載は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。